現代社会と人権

名前

問1　あるクラスで合唱コンクールの選曲を行うことになりました。投票の結果、最も票を集めた曲がありましたが、他の曲を希望していた生徒たちから不満の声が上がっています。このような状況において、全員が納得できる「合意」を形成するために必要な行動として、最もふさわしいものはどれですか。（2023年 三重県公立入試 類似）

1. 練習時間を確保するために、議論を打ち切り、最多得票の曲に即座に決定する。
2. 決定権を一部のリーダーに委ね、不満を持つ生徒には従うよう強制する。
3. 選曲の過程に偏りがなかったかを確認し、反対意見を持つ人の考えも尊重した上で話し合いを重ねる。
4. 意見がまとまらないため、話し合いを中止し、くじ引きなどの偶然性に任せて決定する。

問2　日本の多くの地域では高齢化が進行しており、「車を自由に使えない人」の約7割を60代以上が占めています。こうした状況に対応し、交通空白地帯の解消や高齢者の移動手段の確保を目的として、自治体などが運行する小型バスや、利用者の予約に応じて走行する輸送形態を何と呼びますか。（2017年 岩手県公立入試 類似）

1. 都心回帰現象による路面電車の撤去
2. コミュニティバスやデマンド型交通
3. 貨客混載による物流システムの効率化
4. モータリゼーションの推進

問3　2000年には約40パーセントであったインターネットの人口普及率が、2016年には80パーセント以上に急増した一方で、1992年に約5190万部であった新聞発行部数は、2016年には約4320万部まで減少しています。このような現代社会における情報化の進展に伴うメディアの変化について、最も適切な説明を選びなさい。（2019年 岡山県公立入試 類似）

1. インターネットの利便性が向上したものの、情報の質を重視する傾向から、紙の新聞からデジタル版の新聞へ移行する人はほぼ見られない。
2. インターネットの普及により、即時性のある情報をウェブサイトなどで得る人が増え、伝統的な紙媒体の需要が低下している。
3. インターネットの普及率が高まったことで、信頼性の高い情報を求めて新聞の発行部数が再び増加に転じている。
4. 情報化の影響で活字文化への関心が再燃した結果、若者を中心に新聞や雑誌を定期購読する割合が急激に上昇した。

問4　インターネット上のSNSなどで、自分の作品や意見を自由に発信できるという利便性がある一方で、他人の私生活に関する情報を本人の同意なく掲載すると、ある権利を侵害することになります。この権利の性質として最も適切な説明を選びなさい。（2017年 滋賀県公立入試 類似）

1. 自分の考えや思想を、干渉を受けることなく外部に対して自由に表明できる権利
2. 個人の私生活を守るために、自分の情報を他人に勝手に公開させないよう主張できる権利
3. 著作物を作成した者が、その作品から生じる利益を独占的に受け取ることができる権利
4. 国や地方公共団体が持っている公的な情報を、国民が手に入れることができる権利

問5　1948年の第3回国際連合総会において、第二次世界大戦の惨禍を繰り返さないために採択された、「すべての人民とすべての国家が達成すべき共通の基準」を示した人権保障に関する宣言の名称を選びなさい。（2017年 沖縄県公立入試 類似）

1. 児童の権利に関する条約
2. 人種差別撤廃条約
3. 国際人権規約
4. 世界人権宣言

問6　18世紀フランスの思想家で、著書『法の精神』の中で「権力が権力を阻止するような仕組みが必要である」と説き、国家の権力を立法・行政・司法に分けるべきだと主張した人物は誰ですか。（2019年 島根県公立入試 類似）

1. カント
2. モンテスキュー
3. ロック
4. ルソー

問7　少子化の要因を整理した資料において、育児と仕事の両立を困難にする背景として「長時間労働」や「育児支援制度の未整備」が挙げられています。これらを解消し、ワーク・ライフ・バランスが実現されているかを測るための具体的な指標として、最も適切なものはどれですか。（2023年 福井県公立入試 類似）

1. 男性・女性それぞれの育児休業取得率
2. 一企業における全従業員の平均勤続年数
3. 一定期間内の労働者1人あたりの平均残業時間の増加
4. 労働組合への加入率の推移

問8　世界人権宣言の性格や歴史的背景について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 愛媛県公立入試 類似）

1. 国際連合憲章の一部として1945年に採択され、加盟国に対して人権侵害への武力制裁を義務付けた。
2. フランス人権宣言の内容をそのまま国際連合の公用語に翻訳し、1948年に全世界共通の法律として公布された。
3. 国際人権規約に法的拘束力を持たせるため、その具体的な実施細則として1948年に採択された。
4. 1948年に採択され、人権保障の国際的な基準を初めて示したが、宣言そのものに各国を縛る法的拘束力はない。

問9　近年の医療現場では、患者の権利を尊重する考え方が普及しています。医師が治療の方針や副作用について十分に説明を行い、それを理解した患者が、納得した上で自らの意思により治療方法を選択・同意することを何と呼びますか。（2022年 宮城県公立入試 類似）

1. インフォームド・コンセント
2. クーリング・オフ
3. 個人情報の保護
4. バリアフリー

問10　現代の情報化社会では、マスメディアが発信する情報を無批判に受け入れるのではなく、発信者の意図を考えたり、複数の資料と比較したりして、情報の真偽を多角的な視点から批判的に読み解く能力が求められています。この能力を何と呼びますか。（2015年 千葉県公立入試 類似）

1. インフォームド・コンセント
2. プライバシーの権利
3. メディア・リテラシー
4. 知的財産権

問11　バス路線の廃止や運賃の変更を行う際、バス会社が独自の判断だけで決定できず、国や地方公共団体による「認可」が必要とされる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 広島県公立入試 類似）

1. 公共交通機関は住民の生活に与える影響が極めて大きいため。
2. 道路の整備にかかる費用を、すべてバスの運賃収入で賄わなければならないため。
3. 自由な競争を促進し、企業の利益を最大化させる必要があるため。
4. 経営が悪化した際に、速やかに事業を撤退しやすくするため。

問12　「障害のある人もない人も、互いに区別されることなく、当たり前に地域社会の中で共に生活することが正常である」という考え方を何と呼ぶか、最も適切なものを選んでください。（2018年 和歌山県公立入試 類似）

1. ユニバーサルデザイン
2. 所得の再分配
3. バリアフリー
4. ノーマライゼーション

問13　対立から合意へと向かう合意形成の場面では、客観的な判断基準が求められます。その基準の一つである「公正」の考え方に合致する説明として、最も適切なものはどれですか。（2018年 茨城県公立入試 類似）

1. 特定の個人の権利のみを最優先し、社会全体の利益を考慮せずに結論を出すこと。
2. 手続き、機会、結果が不当なものになっていないか、一人ひとりの意見を尊重して配慮すること。
3. 参加した全員が同じ結論に至るまで、期限を設けずに議論を続けること。
4. 無駄を省き、より少ない時間や費用で最大の効果を得られるように決定すること。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 選曲の過程に偏りがなかったかを確認し、反対意見を持つ人の考えも尊重した上で話し合いを重ねる。	合意形成においては、多数決の結果だけで押し切るのではなく、結論に至るまでの「手続き」が適正であったか、反対意見を持つ人が「納得」できる配慮があったかという「公正」の視点が重要です。対立解消のために、異なる立場の人々の意見を調整し、偏りのない判断を行うことが民主的な解決につながります。
問2	答え 2 コミュニティバスやデマンド型交通	移動手段の確保が困難な高齢者が多い地域では、従来の路線バスだけでは十分なサービスを提供できない場合があります。そこで、住宅地の細い道を通るコミュニティバスや、予約があった時だけ運行するデマンド型交通（予約型乗り合いタクシーなど）を導入することで、高齢者が自宅近くから目的地まで移動できる仕組みづくりが進められています。
問3	答え 2 インターネットの普及により、即時性のある情報をウェブサイトなどで得る人が増え、伝統的な紙媒体の需要が低下している。	インターネットの人口普及率が2000年から2016年にかけて倍増（40%から80%以上）する中で、新聞発行部数は約5190万部から約4320万部へと大幅に減少しています。これは情報通信技術（ICT）の発達により、ニュースや情報をインターネットから手軽かつ迅速に得ることが一般的になったため、従来の新聞などの物理的なメディアからデジタルメディアへと、人々の情報取得手段がシフトしたことを示しています。
問4	答え 2 個人の私生活を守るために、自分の情報を他人に勝手に公開させないよう主張できる権利	情報化社会においては、個人の写真や住所などの情報を誰でも簡単に発信できるようになったため、他人の私生活を守る意識が重要視されています。本人の許可なく個人を特定できる情報をインターネット上に公開する行為は、人格を尊重する立場から認められているこの権利の侵害にあたる可能性があります。
問5	答え 4 世界人権宣言	第二次世界大戦における甚大な人権侵害への反省から、国際連合が1948年に採択しました。世界中の人々が等しく享受すべき基本的人権の「共通の基準」を初めて明文化したもので、法的拘束力は持たないものの、その後の国際的な人権保障の発展に大きな影響を与えました。
問6	答え 2 モンテスキュー	著書『法の精神』において、権力の集中が独裁を招き国民の自由を脅かすと考え、三権分立を唱えました。この考え方は、アメリカ合衆国憲法をはじめ、現代の多くの民主主義国家の憲法に大きな影響を与えています。なお、ロックは『市民政府二論（統治二論）』で抵抗権を、ルソーは『社会契約論』で人民主権を説きました。
問7	答え 1 男性・女性それぞれの育児休業取得率	ワーク・ライフ・バランスの実現度を測る代表的な指標には、育児休業の取得率や平均残業時間の短縮、有給休暇の消化率などがあります。特に男性の育児休業取得率の向上は、性別を問わず育児と仕事を両立させるための重要な指標とされています。
問8	答え 4 1948年に採択され、人権保障の国際的な基準を初めて示したが、宣言そのものに各国を縛る法的拘束力はない。	1948年に国際連合で採択された世界人権宣言は、世界各国の憲法や法律に影響を与え、人権保障の「ものさし」としての役割を果たしてきました。しかし、この宣言自体は条約ではないため、国家に対する法的拘束力は持っていません。そのため、1966年には宣言の内容を具体化し、加盟国に遵守を義務付ける「国際人権規約」が採択されました。
問9	答え 1 インフォームド・コンセント	かつての医療は医師に判断を任せる傾向が強かったのですが、現代社会では患者自身が自分の体や生き方について決定する「自己決定権」が重視されるようになりました。そのため、医師による十分な説明と、それに対する患者の納得・同意というプロセスが不可欠となっています。
問10	答え 3 メディア・リテラシー	情報は必ずしも中立・公正であるとは限らず、送り手の意図によって編集されている場合があります。そのため、受け手側が情報を鵜呑みにせず、その妥当性を主体的に判断する能力を身につけることが、民主主義社会を維持する上で不可欠となっています。
問11	答え 1 公共交通機関は住民の生活に与える影響が極めて大きいため。	バスなどの公共交通機関は、通学、通院、買い物といった住民の日常的な移動を支える重要な基盤です。もし事業者が利益のみを優先して自由に路線を廃止したり、不当に高い運賃を設定したりすれば、移動手段を持たない高齢者や学生などの生活が困難になります。そのため、公共の利益を守る観点から、国や自治体がその内容を審査し承認する「認可」という仕組みがとられています。
問12	答え 4 ノーマライゼーション	1950年代にデンマークで提唱された概念で、障害者が施設などに隔離されるのではなく、一般の市民と同じように普通の生活を送れる社会を目指す理念です。今日では福祉政策の基本的な理念として、世界中に広まっています。
問13	答え 2 手続き、機会、結果が不当なものになっていないか、一人ひとりの意見を尊重して配慮すること。	合意形成における「公正」とは、単に結論を出すことだけではなく、そのプロセスにおいて参加者の尊厳や意見が守られているかを重視する概念です。具体的には、話し合いに参加する機会が平等に与えられているか（機会の公正）、決まりを作る手順が正当か（手続きの公正）、得られた結果が特定の人に不当な負担を強いていないか（結果の公正）といった多角的な視点から検討されます。これに対し、時間や費用の最小化を求めるのは「効率」の考え方です。